第79回秋季東北地区高等学校野球宮城県大会

□大会第７日目　　　　　9 月　21　日　（ 日 ）

準決勝　　　仙台市民球場　　　2 時間　49　分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
東　　北	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
仙台育英	1	2	0	1	1	0	1	0	X	9

	打	安	点	盗	犠	四	三	残	失	併
【東】	33	10	2	2	2	5	6	10	3	1
【仙】	36	14	8	2	4	5	2	12	2	1

(球) 佐藤　拓哉　(一)　三浦　徹　(二)　新野　祥平　(三)　千葉　裕介

【東】　石崎, 布川, 新井, 千葉　―　佐藤

【仙】　加藤, 福井, 早川　―　柴田, 倉方

▽暴投　早川1(仙)　　▽捕逸　なし

▽本塁打　なし

▽三塁打　小久保(仙), 丹羽(仙)

▽二塁打　なし　(東)　朝倉, 有本, 小久保　(仙)

【　東　　北　】		打数	安打	打点
(右)	北山 輝真	3	2	0
(遊)	笠　海 斗	5	3	0
(中)	鈴木 雄飛	4	2	0
(左)	野世 義輝	5	1	1
(一)	菅野 秀泰	3	1	1
(二)	日野 心温	3	1	0
(指)	平賀 恵大	2	0	0
打指	小野 空唯	1	0	0
(三)	平田 優吾	2	0	0
打	高 橋　颯	1	0	0
三	白石 遼羽	1	0	0
(捕)	佐藤 大慎	3	0	0
打	竹本 寛大	0	0	0
(投)	石　崎　隼	0	0	0
投	布　川　翠	0	0	0
投	新井 雄一	0	0	0
投	千葉 穂高	0	0	0

【　仙　台　育　英　】		打数	安打	打点
(中)	小久保 颯	4	3	2
(一)	齋藤 駿多	4	0	1
(三)	丹羽 裕聖	5	2	2
(左)	髙岡 龍一	4	1	0
(二)	有本 豪琉	4	3	2
(右)	朝倉 壮海	5	2	0
(遊)	砂　涼 人	3	1	0
(指)	菊　池　蓮	4	0	1
(捕)	柴田 優星	2	2	0
打	鈴　木　穣	1	0	0
捕	倉方 湊都	0	0	0
(投)	加藤 稜翔	0	0	0
投	福井 勇翔	0	0	0
投	早川 瑛伍	0	0	0

投手名	打数	投球数	投球回数	投球回端数	被安打	本塁打	犠打	犠飛	三振	四球	死球	暴投	ボーク	失点	自責点
石崎　隼	22	83	5	0	9	0	3	0	2	0	0	0	0	5	3
布川　翠	5	28	0	2	3	0	0	0	0	1	1	0	0	3	3
新井　雄一朗	5	27	1	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0
千葉　穂高	4	30	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0

投手名	打数	投球数	投球回数	投球回端数	被安打	本塁打	犠打	犠飛	三振	四球	死球	暴投	ボーク	失点	自責点
加藤　稜翔	18	79	5	1	6	0	1	1	2	2	1	0	0	3	2
福井　勇翔	10	41	2	1	3	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0
早川　瑛伍	5	24	1	1	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0

【評】

夏の甲子園ベスト８の仙台育英と、春のセンバツ出場の東北の一戦は、攻撃力で圧倒した仙台育英が３大会連続の決勝進出と東北大会出場を決めた。仙台育英は１番小久保、３番丹羽、５番有本、６番朝倉の５長打を含む１４安打で９得点。初回に先制した後も、スクイズなども絡めながら効果的に加点をしていく。対する東北は、６回に1番からの好打順で４連続出塁と相手を攻めて３得点と一時２点差に詰め寄り、7回にも三連打で好機を作るも、仙台育英の加藤・福井・早川の３投手の継投の前に後続が続かなかった。東北は石﨑・布川・新井・千葉の４投手の継投で失点を防ごうと試みるも、育英の強打の前に沈んでしまった。

準決勝　　　仙台市民球場　　　1 時間　53　分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
仙台第一	0	1	1	0	0	0	0	0	2	4
ウェルネス宮城	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	打	安	点	盗	犠	四	三	残	失	併
【仙】	33	10	3	3	4	7	2	13	0	1
【ウ】	27	2	0	0	1	2	8	3	1	1

(球) 雁部　博昭　(一)　毛利　晃　(二)　村上　大輔　(三)　新田　健治

【仙】　矢崎　―　大和

【ウ】　五十嵐　―　畑

▽暴投　五十嵐2(ウ)　　▽捕逸　なし

▽本塁打　なし

▽三塁打　なし

▽二塁打　吉田, 佐野　(仙)　なし　(ウ)

【ウェルネス宮城】		打数	安打	打点
(中)	金成 大樹	4	1	0
(右)	伊　藤　蓮	3	0	0
(二)	米田 結心	4	0	0
(捕)	畑　大 輔	3	0	0
(一)	菅原 獅道	3	0	0
(左)	青柳 煌大	3	0	0
(投)	五十嵐 陽	2	0	0
(遊)	川田 涼太	2	0	0
(三)	丹羽 健登	3	1	0

【　仙　台　第　一　】		打数	安打	打点
(遊)	横野 勇大	3	2	0
(左)	千葉 隆雅	4	0	0
(二)	横野 翔大	4	1	0
(一)	加藤 聡紀	4	1	0
(指)	佐野 大河	3	2	0
(中)	菊地 広憲	3	0	2
(右)	吉田 晃士	5	2	1
(三)	野村 悠翔	4	0	0
(捕)	大和 悠輝	3	2	0
(投)	矢崎 太陽	0	0	0

投手名	打数	投球数	投球回数	投球回端数	被安打	本塁打	犠打	犠飛	三振	四球	死球	暴投	ボーク	失点	自責点
五十嵐　陽也	33	138	9		10	0	3	1	2	6	1	2	0	4	3

投手名	打数	投球数	投球回数	投球回端数	被安打	本塁打	犠打	犠飛	三振	四球	死球	暴投	ボーク	失点	自責点
矢崎　太陽	27	117	9		2	0	1	0	8	2	0	0	0	0	0

【評】

仙台第一が堅実な野球で３大会ぶりの東北大会の切符を掴んだ。序盤に長短打と敵失で２点を先制すると、９回にはスクイズと適時打でダメ押しした。エースの吉田は、被安打２、８奪三振の快投で完封。相手に隙を与えなかった。対する日本ウェルネス宮城も初の準決勝の舞台で堂々と渡り合ってみせた。投手の五十嵐は低めを丁寧に突くも、７四死球と精細を欠き相手に主導権を与えてしまった。打撃も吉田の前に沈黙した。